

株式会社 出雲

ゴム・樹脂・金属 素材を駆使した シンプルな商品を開発

重量物搬送の味方、 『イズモタンク』の シンプルな強み

ロボットから自動車、医療分野まで、産業用部品の精密加工を行っている出雲。単品から金属設計製作を含む量産まで対応し、ゴム・樹脂・金属等の幅広い素材を駆使した精密加工が得意だ。熟練の技と各種加工機、豊富な検査機器により、高精度、低価格を可能にしている。

そんな中、自社製品として発売以来注目を集めているのが、重量物搬送の強い味方『イズモタンク』だ。これは移動困難な重量物を搬送する際に、コロの役割をする搬送機材。あらゆるシーンで活躍できる商品だ。同社が保有する、金属加工×樹脂加工のノウハウを余すことなく結集。構造は至ってシンプルだが、その分「耐性」にはさまざまな角度から検証し、開発を重ねた。

剛性が強い。この製品の最大の強みがこれだ。従来の搬送用台車では、その形状から「铸造（ダイカスト）」による加工が主流だったが、それでは鉄本来の



重量物搬送の強い味方『イズモタンク』



金型作製から、用途の適した材料選定まで、仕様書に基づき正確な樹脂製品をつくりだす

剛性を十分に発揮することができない。搬送物の重みからは想像もつかない力が作用する可能性があるため、荷重以外の「ねじれ」や「たわみ」という作用への耐性が課題となる。そこで本来の剛性を保つため、溶接で克服。技術台車のウイークポイントであるシャフトにも特殊加工を施し破損を軽減した。地面との緩衝・設置部分への付加を軽くする巻き替え可能なゴムローラーは培ってきた技術で製作している。

サプライヤーからメーカーへ 医療器具やロボット開発も

ゴム製品の加工から発展し、さまざまな素材を加工する技術を持つに至った出雲。「お客様が依頼してきたモノをつくる」だけの加工業では今後生き残れない。そんなビジョンから、次々と製品を考案している。今後は医療・福祉分野やロボット開発等に力を入れていくという。

医療分野では、大学医学部との産学連携によりさまざまな器具を提案・開発にも取り組んでいる。一方、ロボット開発でのキーワードは「水」。それは、得意なゴムや樹脂の加工技術が最大限に活かされるからだ。ゴムや樹脂は防水性・防食性に優れており、水中・薬品中を問わず活躍できるのでロボットの「外殻」の部分で大きな役割を果たす。またコミュニケーションロボットならば、医療・福祉現場での利用が可能だ。応用力が無限に広がるロボット開発の世界。期待は大きく夢も膨らむ。

「使う人の利便性」を第一に考えている出雲。サプライヤーとして培った技術を、メーカーとして創りあげることで、次代へ向かう「ものづくり」企業を体現している。

Company Profile

株式会社出雲

ISO 14001

大阪22

住所 〒571-0017
門真市四宮3-9-18
TEL 072-887-6226
FAX 072-887-6227
創業 昭和54年2月
資本金 1,000万円
従業員 16名
代表取締役 大坪 勤

■主な事業内容

ゴム・樹脂・金属材料の部品加工、重量物搬送台車製造販売

■主な取引先

大手家電メーカー、自動車部品メーカー、建機メーカー、医療・食器機器メーカー等

<http://www.izumo-web.co.jp>

他社には
負けない

当社のもので
セールのポイント

“ものづくりの百貨店”をめざして
素材に捉われないプロ集団です!

代表取締役 大坪 勤 さん



ゴム・樹脂・金属など幅広い素材の精密加工・成型が得意です。単品受注から金型の製作、量産までお任せください。高精度・低価格での対応で、熟練職人のプロフェッショナルな技を最大限にご提供いたします。